

平成26年度 第5回
九州地方整備局 事業評価監視委員会

国道203号
(佐賀唐津道路)

たくさが
多久佐賀道路(Ⅰ期)

- ① 事業採択後3年経過して未着工の事業
- ② 事業採択後5年経過して継続中の事業
- ③ 着工準備費又は実施計画調査費の予算化後3年経過した事業
- ④ 再評価実施後3年経過した事業
- ⑤ 社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業



1. 目的・事業概要・これまでの経緯

◆目的

- ・多久佐賀道路（Ⅰ期）は、**広域ネットワークを形成する事により、地域活性化や観光活性化を支援するとともに、交通混雑の緩和等を目的とした事業。**

◆事業概要

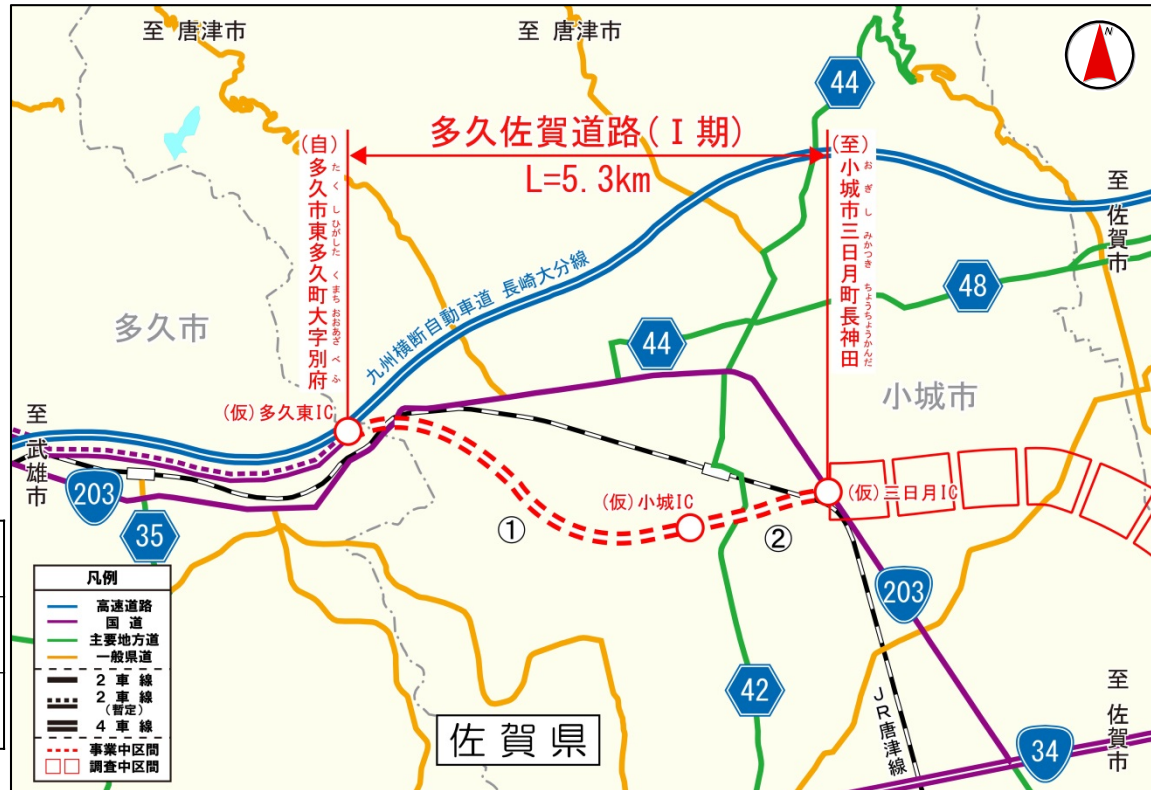
- ・本事業は、**地域高規格道路佐賀唐津道路の一部を形成する4車線の自動車専用道路である。**

計画延長等	L=5.3km（第1種第3級、設計速度80km/h）
幅員	W=20.5m（4車線）
計画交通量（H42）	①22,300台/日 ②13,800台/日

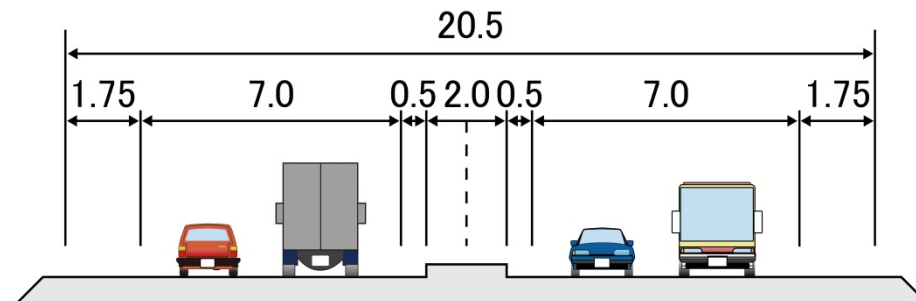
▼ 事業経緯

平成15年度	事業採択（着工準備）
平成16～17年度	PIの実施
平成18年度	環境影響評価方法書 公告、縦覧
平成19～24年度	道路設計、環境調査
平成25年度	環境影響評価準備書作成

※事業進捗率：約3%、用地進捗率：0%



▲ 路線概要図



▲ 標準断面図

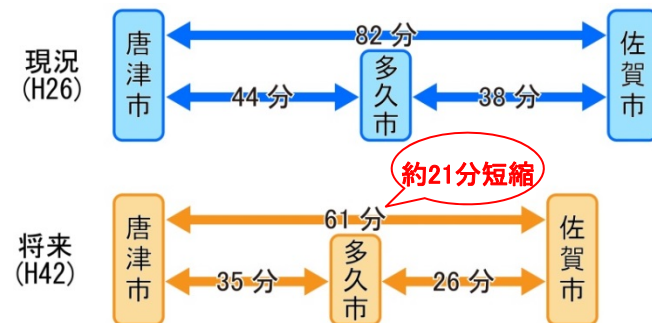
（単位：m）

2. 事業の効果・必要性(広域交通ネットワークの形成)

- 佐賀唐津道路は周辺の高規格道路（西九州自動車道、九州横断自動車道、有明海沿岸道路）を繋ぐとともに、佐賀県の主要都市である佐賀市と唐津市を結ぶ路線である。
- 佐賀唐津道路の整備により、唐津市から佐賀市間の所要時間は約21分短縮し、地域活性化をはじめ、物流の効率化、観光活性化等の支援が期待される。

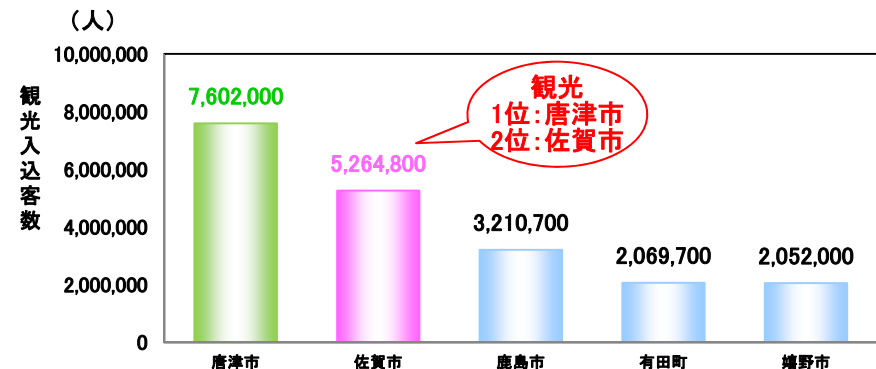


▲ 佐賀唐津道路概要図



- ※市役所間の所要時間(多久市是最寄ICまでの所要時間)
- ※現況はH26.12月時点、将来は佐賀唐津道路全線を利用
- ※所要時間算出時の速度は以下のとおり
- ・佐賀唐津道路
 現況：道路交通センサス(H22)の混雑時旅行速度[開通区間]
 将来：規制速度
- ・その他道路：道路交通センサス(H22)の混雑時旅行速度

▲ 所要時間の変化(唐津市～佐賀市)

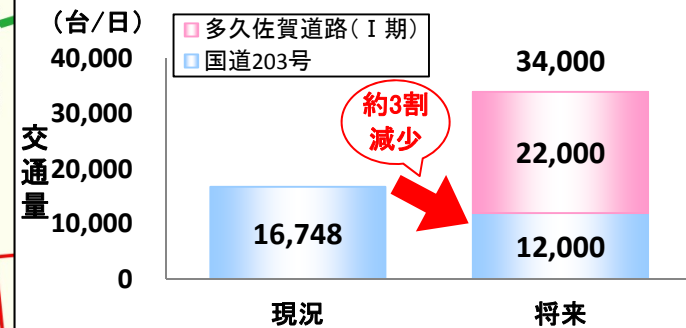


資料：佐賀県観光客動態調査(H23)

▲ 県内上位5位の観光入込客数

2. 事業の効果・必要性(交通混雑の緩和)

- 並行する国道203号現道は、4箇所の主要渋滞箇所が存在し、小城町下町交差点では、ピーク時で最大240mの渋滞が発生。
- 多久佐賀道路(Ⅰ期)の整備により、現道交通量が転換・減少するため、現道の交通混雑緩和及び旅行速度の向上が期待される。

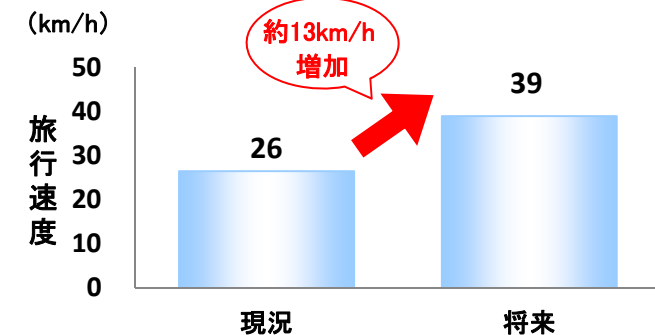


資料：佐賀国道事務所調査結果(H26.10実測値)
交通量推計結果(H42)

▲ 交通量の変化(断面①)



▲ 国道203号(並行現道)の交通状況



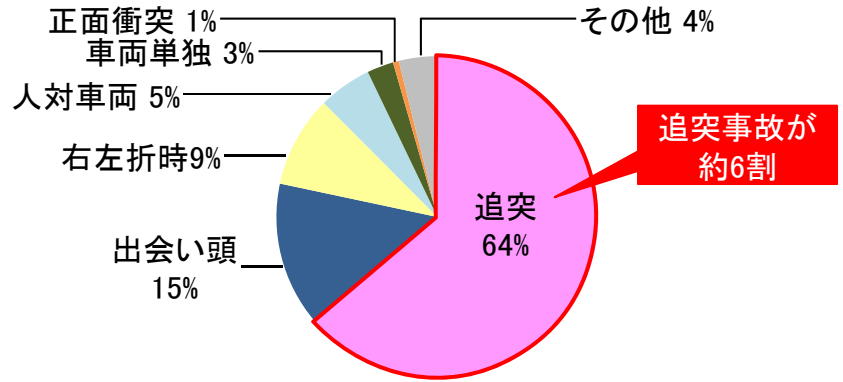
※現況はプローブデータによる混雑時(7時台)、将来は交通量推計結果
対象区間：国道203号 多久市東多久町大字別府～小城市三日町長神田

資料：プローブデータ(H25.4～H26.3)、交通量推計結果(H42)

▲ 旅行速度の変化

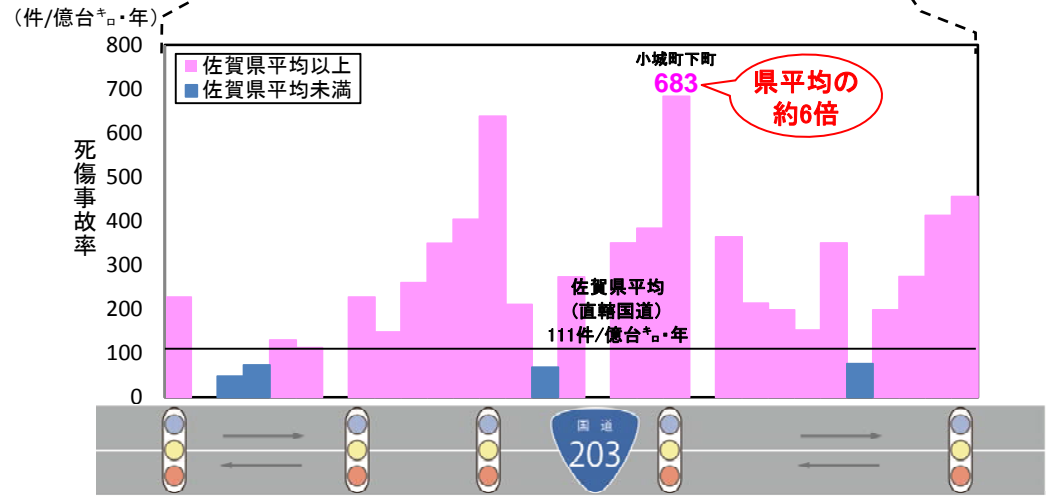
2. 事業の効果・必要性(交通安全性の向上)

- 並行する国道203号現道の死傷事故率は、佐賀県平均を上回っている区間が多い。また、事故特性としては、交通渋滞に起因すると想定される追突事故が全体の約6割を占めている。
- 多久佐賀道路(Ⅰ期)の整備により、現道の交通量が転換することで交通混雑が緩和され、交通安全性の向上が期待される。



※対象区間：一本松交差点～長神田交差点

資料：交通事故統合データベース (H21～H24の4年合計)



資料：交通事故統合データベース (H21～H24の4年平均)

▲国道203号(並行現道)の死傷事故率

▲ 国道203号(並行現道)の事故類型

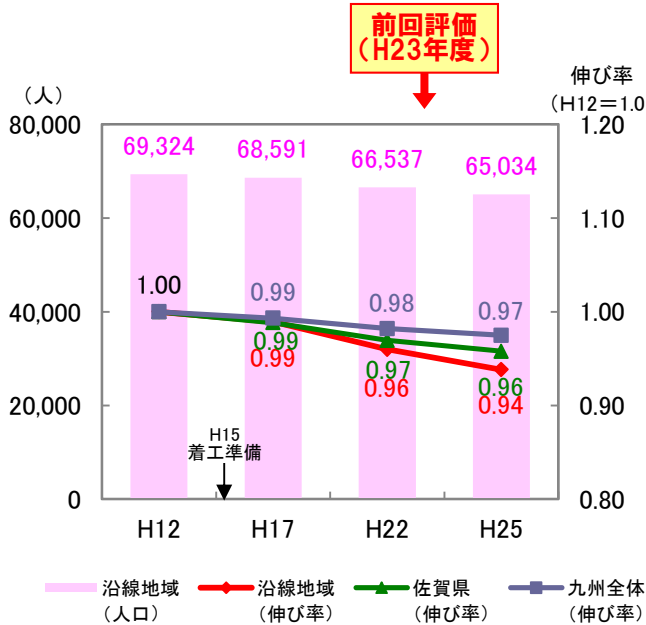


▲ 国道203号(並行現道)の交通状況(写真①)

2. 事業の効果・必要性(社会情勢等の変化)

- 沿線地域の人口は減少傾向であるものの、一世帯あたりの自動車保有台数は佐賀県・九州全体よりも高く、自動車交通への依存は高い。
- 国道203号の交通量は横這いであり、**依然として事業の必要性は高い。**

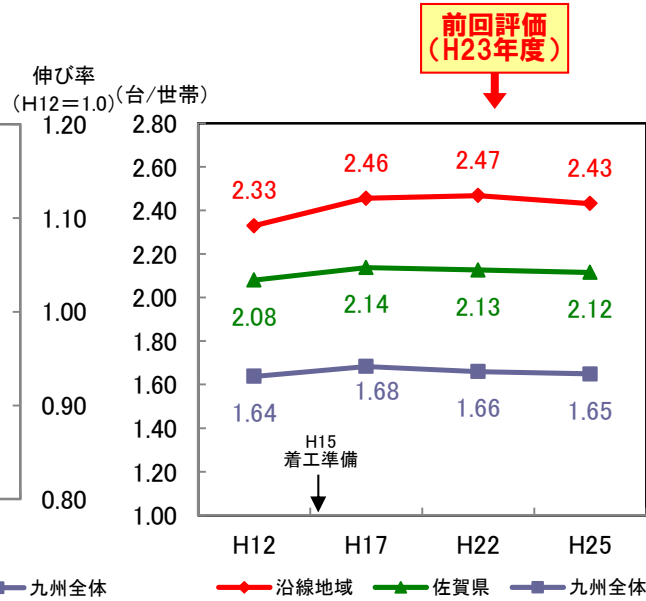
■人口の推移



資料：H12～H22：国勢調査
H25：佐賀県の推計人口 年報(統計表 人口主要指標)
九州各県推計人口

注) 沿線地域：多久市、小城市

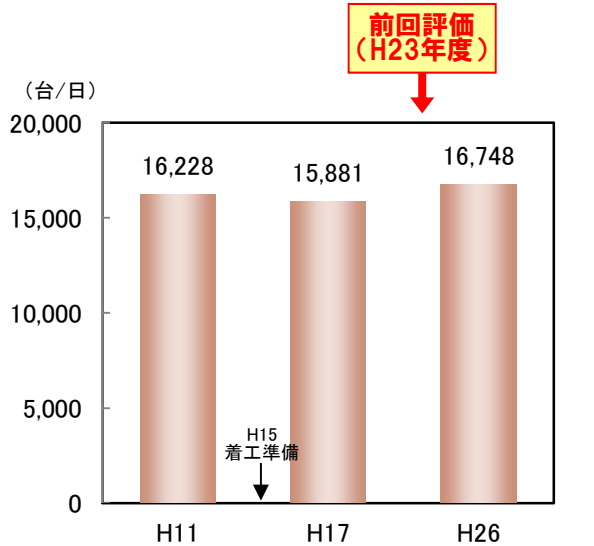
■自動車保有台数の推移 (一世帯あたり)



資料：H12～H25：自動車保有車両数、軽自動車車両数
H12～H22：国勢調査
H25：佐賀県の推計人口 年報(統計表 人口主要指標)
九州各県推計人口

注) 沿線地域：多久市、小城市

■交通量の推移

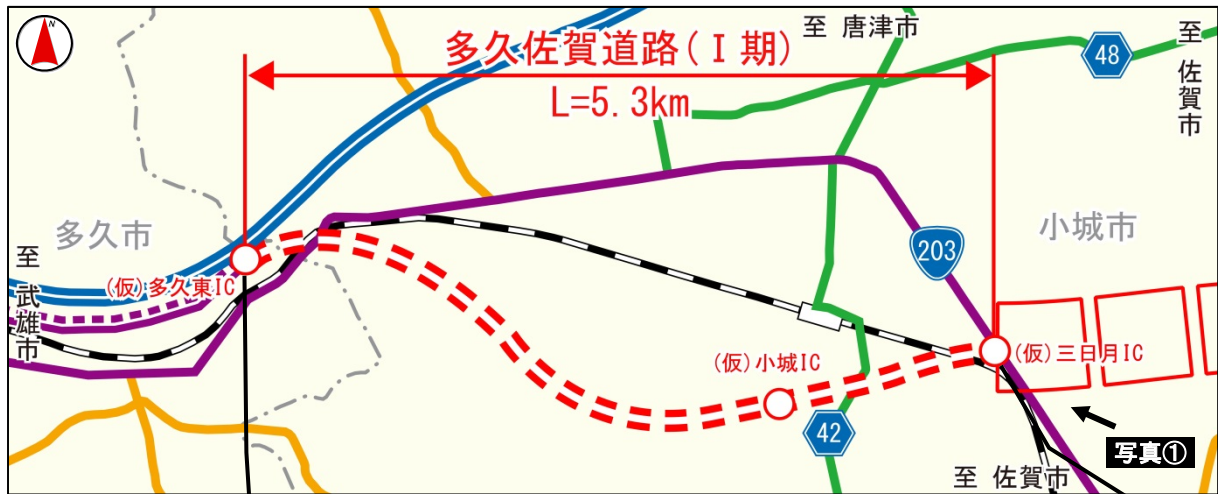
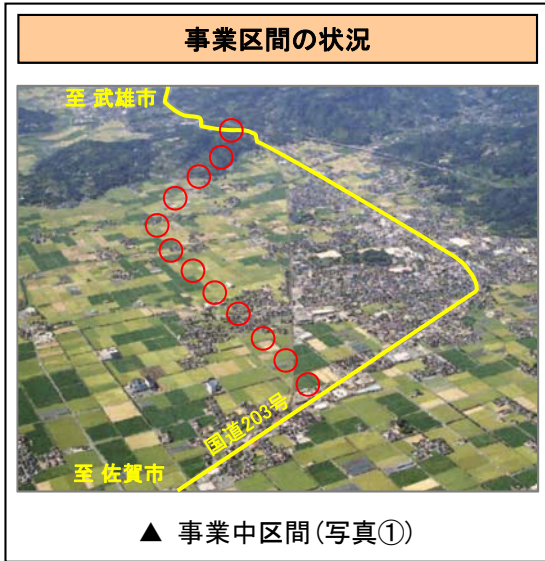


資料：H11, H17：道路交通センサス
H26：佐賀国道事務所調査結果(H26.10実測値)

※地点名称：小城市小城町北小路

3. 事業の進捗状況

○今後も引き続き、環境影響評価、都市計画手続き等の事業化に向けた調査を実施する予定。



年度	(仮)多久東IC～(仮)三日月IC (L=5.3km)
H15	事業採択 (着工準備)
H16～H17	PIの実施
H18	環境影響評価方法書 公告、縦覧
H19～H23	道路設計、環境調査
H24	前回評価(H23)
H25	環境影響評価準備書作成
H26	環境影響評価準備書、都市計画案 公告、縦覧

4. 前回評価からの変化(事業費)

◆事業費の変動と主な要因

項目	前回評価(H23年度)			今回評価(H26年度)		
	事業費	維持管理費	合計	事業費	維持管理費	合計
残事業	約273億円 (約168億円)	約61億円 (約13億円)	約334億円 (約181億円)	約272億円 (約178億円)	約60億円 (約14億円)	約332億円 (約193億円)
	改良費	約119億円		改良費	約119億円	
	橋梁・トンネル・IC費	約91億円		橋梁・トンネル・IC費	約91億円	
	その他工事費	約31億円		その他工事費	約30億円	
	用地補償費	約32億円		用地補償費	約32億円	
全事業	約280億円 (約176億円)	約61億円 (約13億円)	約341億円 (約189億円)	約280億円 (約187億円)	約60億円 (約14億円)	約340億円 (約202億円)
	改良費	約119億円		改良費	約119億円	
	橋梁・トンネル・IC費	約91億円		橋梁・トンネル・IC費	約91億円	
	その他工事費	約38億円		その他工事費	約38億円	
	用地補償費	約32億円		用地補償費	約32億円	
主な変動要因 (現在価値)			①基準年の変更(H23⇒H26)による増			

※上段：単純合計(税込み)、下段：現在価値化後

4. 前回評価からの変化(便益)

◆便益の変動と主な要因

項目	前回評価 (H23年度)		今回評価 (H26年度)		主な変動要因 (現在価値)		
残事業	約276億円	走行時間短縮便益	約237億円	約329億円	走行時間短縮便益	約267億円	
		走行経費減少便益	約20億円			走行経費減少便益	約40億円
		交通事故減少便益	約19億円			交通事故減少便益	約23億円
全事業	約276億円	走行時間短縮便益	約237億円	約329億円	走行時間短縮便益	約267億円	
		走行経費減少便益	約20億円			走行経費減少便益	約40億円
		交通事故減少便益	約19億円			交通事故減少便益	約23億円

- ①基準年の変更
(H23⇒H26)
による増
- ②将来交通需要
推計手法の見直しによる増

※現在価値化後の便益

※今回評価での便益の算定については、これまでの人口・GDP等の将来フレームと全国生成交通量推計手法を統一する改善に加え、さらに交通機関共通の統合推計モデルを基に算出

4. 前回評価からの変化(B/C)

◆B/Cの変化

項目	前回評価 (H23年度)	今回評価 (H26年度)
残事業	$1.5 = \left[\frac{276\text{億円}}{181\text{億円}} \right]$	$1.7 = \left[\frac{329\text{億円}}{193\text{億円}} \right]$
全事業	$1.5 = \left[\frac{276\text{億円}}{189\text{億円}} \right]$	$1.6 = \left[\frac{329\text{億円}}{202\text{億円}} \right]$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト（維持管理費を含む）

5. 事業の投資効果

◆その他(B/Cで計測できない効果)

道路事業の整備効果			
分野	内容		定量化
暮らし	医療施設までのアクセス改善	搬送時間の短縮による救命率の向上	多量出血に関する救命率が約22%向上 [H42] (多久市役所⇒佐賀大学医学部附属病院[佐賀市])
環境	生活環境の改善	自動車の走行性向上による環境への影響低減	CO ₂ 削減 : 852t-CO ₂ /年 [H42] NO ₂ 削減 : 8.5t-NO _x /年 [H42] SPM削減 : 0.5t-SPM/年 [H42]

6. 対応方針(原案)

- 多久佐賀道路(I期)は、広域ネットワークを形成する事により、地域活性化や観光活性化を支援するとともに、交通混雑の緩和等を目的とした事業である。
- 費用対効果についても十分高い事業である。
- 事業進捗率は、事業費ベースで約3% [約8億円/約280億円] (平成25年度末)となっている。
- なお、地元自治体である佐賀県、多久市、小城市からの期待も大きく、地元協議の連絡調整を行うなど自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。
- よって、当該事業の完成に向けて、事業を継続することとしたい。

卷 末 資 料

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	地域圏規格道路 佐賀県道道路 国道203号 多久佐賀道路（1期）
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全事業：費用便益比 (B/C) = 1.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 128億円)、経済的內部収益率 (EIRR) = 6.7%</p> <p>残事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 37億円)、経済的內部収益率 (EIRR) = 7.2%</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における渋滞時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通運断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>■ 幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が図込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が図込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が図込まれる</p> <p>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180級積荷高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>区間b (当該区間/並行区間) について：国道203号 (多久市東多久町大字別府～小城市三日月町基神田) 並行区間等の渋滞損失時間：50万人・時間/年 並行区間等の渋滞損失削減率：10割削減</p> <p>多久市～佐賀駅 (19便/日)</p> <p>多久市～佐賀駅 (特急列車・かもめ、みどり)</p> <p>多久市～佐賀駅 (約7分短縮 [整備前45分⇒整備後36分]：多久佐賀道路 (1期))</p> <p>多久市～有明佐賀空港 (第三種空港)</p> <p>【全事業・残事業】 約7分短縮 [整備前51分⇒整備後44分]：多久佐賀道路 (1期)</p> <p>小城市～唐津港 (重要港湾)</p> <p>【全事業・残事業】 約7分短縮 [整備前67分⇒整備後60分]：多久佐賀道路 (1期)</p> <p>農林水産業を主体とする地域：多久市 (ひつ) 出荷量県内1位)</p> <p>JAさが佐賀支店 多久野菜・果物運集場→佐賀市</p> <p>【全事業・残事業】 約7分短縮 [整備前45分⇒整備後38分]：多久佐賀道路 (1期)</p>

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	<p>地域高規格道路 佐賀津道路</p> <p>佐賀市⇨唐津市 【全事業・残事業】約7分短縮【整備前82分⇒整備後75分】：多久佐賀道路(1期)</p> <p>多久市⇨佐賀市 【全事業・残事業】約7分短縮【整備前41分⇒整備後34分】：多久佐賀道路(1期)</p> <p>多久10⇨佐賀市(佐賀インターナショナルバレーンフェスタ) 【全事業・残事業】約7分短縮【整備前38分⇒整備後31分】：多久佐賀道路(1期)</p>
		<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区画及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	<p>多久市⇨佐賀大学医学部内馬病院(第三次救急医療施設) 【全事業・残事業】約7分短縮【整備前32分⇒整備後25分】：多久佐賀道路(1期)</p>

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に距離率が500倍/秒未満の区間がある場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量600人/日以上の場合において、歩道が無くなり又は狭小な区間に歩道が設置される <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路切断で孤立化する集落を解消する	線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる 歩行者交通量600人/日以上の場合において、歩道が無くなり又は狭小な区間に歩道が設置される
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合） <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは築替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合） 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは築替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO ₂ 排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO ₂ 排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	CO ₂ 排出削減量：852t-00/年（全事業・残事業） 評価対象区間（現道）：国道203号（多久市東多久町大字別府～小城市三日月町長神田） 排出削減率：約6割削減（全事業・残事業） 評価対象区間（現道）：国道203号（多久市東多久町大字別府～小城市三日月町長神田） 排出削減率：約6割削減（全事業・残事業）
	生活環境の改善・保全	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある
5. その他	他のアワード、イベントの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり 他機関との連携プログラムに位置づけられている

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道203号	多久佐賀道路 (I期)	5.3km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
13,800~22,300	4	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	261億円	55億円	316億円
うち残事業分	254億円	55億円	309億円
基準年における 現在価値 (C)	187億円	14億円	202億円
うち残事業分	178億円	14億円	193億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成39年度			
単年便益 (初年便益)	16億円	3.4億円	1.6億円	21億円
基準年における 現在価値 (B)	267億円	40億円	23億円	329億円
うち残事業分	267億円	40億円	23億円	329億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	128億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.7%
費用便益比（残事業）	1.7
経済的純現在価値（残事業）	137億円
経済的内部収益率（残事業）	7.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	13,800～22,300	±10%	1.4 ～ 1.8
事業費	261億円	±10%	1.5 ～ 1.8
事業期間	28年	±20%	1.4 ～ 1.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	13,800～22,300	±10%	1.5 ～ 1.9
事業費	254億円	±10%	1.6 ～ 1.9
事業期間	16年	±20%	1.5 ～ 2.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道203号 多久佐賀道路（I期）

（推計時点 H42年）（事業全体・残事業）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [多久佐賀道路(I期)] : 5.3km	交通量	[台/日]	0.00	19,700	
	走行時間	[分]	0.00	4.0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	14	
②主な周辺道路	国道203号 : 4.7km	交通量	[台/日]	18,600	10,000
		走行時間	[分]	13	7.3
		走行時間費用	[億円/年]	41	13
	国道34号 : 5.0km	交通量	[台/日]	27,500	26,500
		走行時間	[分]	6.4	6.3
		走行時間費用	[億円/年]	31	29
	(主)佐賀外環状線 : 1.7km	交通量	[台/日]	8,300	5,000
		走行時間	[分]	3.0	2.8
		走行時間費用	[億円/年]	4.3	2.5
	(一)別府牛津停車場線 : 3.4km	交通量	[台/日]	5,700	3,000
		走行時間	[分]	6.2	5.9
		走行時間費用	[億円/年]	6.3	3.0
③その他道路合計 : 3,018.0km	走行時間費用	[億円/年]	7,132	7,131	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,038.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,215	7,193	23

事業名：国道203号 多久佐賀道路（I期）



費用便益分析の条件

事業名: 国道203号 多久佐賀道路(Ⅰ期)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成26年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/> ()
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
	無	<input checked="" type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	無	<input checked="" type="checkbox"/>
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/>
		その他() <input type="checkbox"/>
速度設定の考え方	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混 在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加 重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
その他()	<input type="checkbox"/>	

事業名: 国道203号 多久佐賀道路(Ⅰ期)

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 国道203号 多久佐賀道路 (I期) (事業全体)				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
				0.23	5.3	1.22	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-24年目	H 15	1.5395	102.3	0.48	0.65		
-23年目	H 16	1.4802	101.0	0.48	0.64		
-22年目	H 17	1.4233	99.6	0.48	0.62		
-21年目	H 18	1.3686	98.7	1.43	1.81		
-20年目	H 19	1.3159	97.6	1.90	2.34		
-19年目	H 20	1.2653	96.8	0.56	0.67		
-18年目	H 21	1.2167	95.6	0.23	0.27		
-17年目	H 22	1.1699	93.7	0.71	0.81		
-16年目	H 23	1.1249	92.1	0.71	0.80		
-15年目	H 24	1.0816	91.3	0.19	0.21		
-14年目	H 25	1.0400	91.3	0.10	0.10		
-13年目	H 26	1.0000	91.3	0.09	0.09		
-12年目	H 27	0.9615	91.3	0.09	0.09		
-11年目	H 28	0.9246	91.3	1.20	1.11		
-10年目	H 29	0.8890	91.3	1.44	1.28		
-9年目	H 30	0.8548	91.3	16.74	14.31		
-8年目	H 31	0.8219	91.3	16.74	13.76		
-7年目	H 32	0.7903	91.3	27.00	21.34		
-6年目	H 33	0.7599	91.3	27.00	20.52		
-5年目	H 34	0.7307	91.3	27.00	19.73		
-4年目	H 35	0.7026	91.3	27.07	19.02		
-3年目	H 36	0.6756	91.3	27.07	18.29		
-2年目	H 37	0.6496	91.3	27.07	17.59		
-1年目	H 38	0.6246	91.3	22.84	14.27		
供用開始年次	H 39	0.6006	91.3	11.30	6.78	0.73	0.44
1年目	H 40	0.5775	91.3	11.30	6.52	0.73	0.42
2年目	H 41	0.5553	91.3	9.68	5.37	0.73	0.41
3年目	H 42	0.5339	91.3			1.13	0.60
4年目	H 43	0.5134	91.3			1.13	0.58
5年目	H 44	0.4936	91.3			1.13	0.56
6年目	H 45	0.4746	91.3			1.13	0.54
7年目	H 46	0.4564	91.3			1.13	0.52
8年目	H 47	0.4388	91.3			1.13	0.50
9年目	H 48	0.4220	91.3			1.13	0.48
10年目	H 49	0.4057	91.3			1.13	0.46
11年目	H 50	0.3901	91.3			1.13	0.44
12年目	H 51	0.3751	91.3			1.13	0.42
13年目	H 52	0.3607	91.3			1.13	0.41
14年目	H 53	0.3468	91.3			1.13	0.39
15年目	H 54	0.3335	91.3			1.13	0.38
16年目	H 55	0.3207	91.3			1.13	0.36
17年目	H 56	0.3083	91.3			1.13	0.35
18年目	H 57	0.2965	91.3			1.13	0.33
19年目	H 58	0.2851	91.3			1.13	0.32
20年目	H 59	0.2741	91.3			1.13	0.31
21年目	H 60	0.2636	91.3			1.13	0.30
22年目	H 61	0.2534	91.3			1.13	0.29
23年目	H 62	0.2437	91.3			1.13	0.28
24年目	H 63	0.2343	91.3			1.13	0.26
25年目	H 64	0.2253	91.3			1.13	0.25
26年目	H 65	0.2166	91.3			1.13	0.24
27年目	H 66	0.2083	91.3			1.13	0.24
28年目	H 67	0.2003	91.3			1.13	0.23
29年目	H 68	0.1926	91.3			1.13	0.22
30年目	H 69	0.1852	91.3			1.13	0.21
31年目	H 70	0.1780	91.3			1.13	0.20
32年目	H 71	0.1712	91.3			1.13	0.19
33年目	H 72	0.1646	91.3			1.13	0.19
34年目	H 73	0.1583	91.3			1.13	0.18
35年目	H 74	0.1522	91.3			1.13	0.17
36年目	H 75	0.1463	91.3			1.13	0.17
37年目	H 76	0.1407	91.3			1.13	0.16
38年目	H 77	0.1353	91.3			1.13	0.15
39年目	H 78	0.1301	91.3			1.13	0.15
40年目	H 79	0.1251	91.3			1.13	0.14
41年目	H 80	0.1203	91.3			1.13	0.14
42年目	H 81	0.1157	91.3			1.13	0.13
43年目	H 82	0.1112	91.3			1.13	0.13
44年目	H 83	0.1069	91.3			1.13	0.12
45年目	H 84	0.1028	91.3			1.13	0.12
46年目	H 85	0.0989	91.3			1.13	0.11
47年目	H 86	0.0951	91.3			1.13	0.11
48年目	H 87	0.0914	91.3			1.13	0.10
49年目	H 88	0.0879	91.3	-19.60	-1.72	1.13	0.10
合計				241.32	187.28	55.29	14.47
単純事業費計				260.92		55.29	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 国道203号 多久佐賀道路(Ⅰ期)(残事業)				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.23	5.3	1.22	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-12年目	H 27	0.9615	91.3	0.09	0.09		
-11年目	H 28	0.9246	91.3	1.20	1.11		
-10年目	H 29	0.8890	91.3	1.44	1.28		
-9年目	H 30	0.8548	91.3	16.74	14.31		
-8年目	H 31	0.8219	91.3	16.74	13.76		
-7年目	H 32	0.7903	91.3	27.00	21.34		
-6年目	H 33	0.7599	91.3	27.00	20.52		
-5年目	H 34	0.7307	91.3	27.00	19.73		
-4年目	H 35	0.7026	91.3	27.07	19.02		
-3年目	H 36	0.6756	91.3	27.07	18.29		
-2年目	H 37	0.6496	91.3	27.07	17.59		
-1年目	H 38	0.6246	91.3	22.84	14.27		
供用開始年次	H 39	0.6006	91.3	11.30	6.78	0.73	0.44
1年目	H 40	0.5775	91.3	11.30	6.52	0.73	0.42
2年目	H 41	0.5553	91.3	9.68	5.37	0.73	0.41
3年目	H 42	0.5339	91.3			1.13	0.60
4年目	H 43	0.5134	91.3			1.13	0.58
5年目	H 44	0.4936	91.3			1.13	0.56
6年目	H 45	0.4746	91.3			1.13	0.54
7年目	H 46	0.4564	91.3			1.13	0.52
8年目	H 47	0.4388	91.3			1.13	0.50
9年目	H 48	0.4220	91.3			1.13	0.48
10年目	H 49	0.4057	91.3			1.13	0.46
11年目	H 50	0.3901	91.3			1.13	0.44
12年目	H 51	0.3751	91.3			1.13	0.42
13年目	H 52	0.3607	91.3			1.13	0.41
14年目	H 53	0.3468	91.3			1.13	0.39
15年目	H 54	0.3335	91.3			1.13	0.38
16年目	H 55	0.3207	91.3			1.13	0.36
17年目	H 56	0.3083	91.3			1.13	0.35
18年目	H 57	0.2965	91.3			1.13	0.33
19年目	H 58	0.2851	91.3			1.13	0.32
20年目	H 59	0.2741	91.3			1.13	0.31
21年目	H 60	0.2636	91.3			1.13	0.30
22年目	H 61	0.2534	91.3			1.13	0.29
23年目	H 62	0.2437	91.3			1.13	0.28
24年目	H 63	0.2343	91.3			1.13	0.26
25年目	H 64	0.2253	91.3			1.13	0.25
26年目	H 65	0.2166	91.3			1.13	0.24
27年目	H 66	0.2083	91.3			1.13	0.24
28年目	H 67	0.2003	91.3			1.13	0.23
29年目	H 68	0.1926	91.3			1.13	0.22
30年目	H 69	0.1852	91.3			1.13	0.21
31年目	H 70	0.1780	91.3			1.13	0.20
32年目	H 71	0.1712	91.3			1.13	0.19
33年目	H 72	0.1646	91.3			1.13	0.19
34年目	H 73	0.1583	91.3			1.13	0.18
35年目	H 74	0.1522	91.3			1.13	0.17
36年目	H 75	0.1463	91.3			1.13	0.17
37年目	H 76	0.1407	91.3			1.13	0.16
38年目	H 77	0.1353	91.3			1.13	0.15
39年目	H 78	0.1301	91.3			1.13	0.15
40年目	H 79	0.1251	91.3			1.13	0.14
41年目	H 80	0.1203	91.3			1.13	0.14
42年目	H 81	0.1157	91.3			1.13	0.13
43年目	H 82	0.1112	91.3			1.13	0.13
44年目	H 83	0.1069	91.3			1.13	0.12
45年目	H 84	0.1028	91.3			1.13	0.12
46年目	H 85	0.0989	91.3			1.13	0.11
47年目	H 86	0.0951	91.3			1.13	0.11
48年目	H 87	0.0914	91.3			1.13	0.10
49年目	H 88	0.0879	91.3	-19.60	-1.72	1.13	0.10
合計				233.96	178.26	55.29	14.47
単純事業費計				253.56		55.29	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表
箇所名: 国道203号 多久佐賀道路(1期) (事業全体・残事業)

年度 (暦年)	総走行台キロの年次伸び率 (北九州ローカル)			GDP テラート	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)				
	乗用車類	小型貨物	普通貨物		乗用車類	小型貨物	普通貨物	乗用車類	小型貨物	普通貨物	乗用車類	小型貨物	普通貨物	現在価値 (A)×(2)	便益合計 (1)~(3)	現在価値 割引率4%		
年次 供用開始年次	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	0.6006	91.3	12.84	1.70	1.22	15.76	9.47	2.74	0.19	2.03	0.97	20.77	12.47
1年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	0.5775	91.3	12.81	1.69	1.22	15.72	9.08	2.74	0.19	2.03	0.93	20.71	11.96
2年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	0.5553	91.3	12.79	1.67	1.22	15.68	8.71	2.73	0.19	1.87	0.89	20.66	11.47
3年目	H 42	0.99338	0.99360	1.00074	0.99419	0.5339	91.3	18.37	2.67	1.73	22.77	12.16	2.80	0.17	2.22	1.00	21.84	14.86
4年目	H 43	0.99333	0.99356	1.00074	0.99416	0.5134	91.3	18.25	2.65	1.73	22.63	11.62	2.79	0.17	2.22	1.00	21.84	14.86
5年目	H 44	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	0.4936	91.3	18.13	2.63	1.73	22.49	11.10	2.75	0.17	2.22	0.91	21.50	13.58
6年目	H 45	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	0.4746	91.3	18.00	2.62	1.73	22.36	10.61	2.75	0.17	2.22	0.84	21.33	12.97
7年目	H 46	0.99320	0.99343	1.00074	0.99406	0.4564	91.3	17.88	2.60	1.74	22.22	10.14	2.73	0.16	2.22	0.80	21.17	12.40
8年目	H 47	0.99315	0.99339	1.00074	0.99402	0.4388	91.3	17.76	2.58	1.74	22.08	9.69	2.69	0.16	2.22	0.76	20.99	11.85
9年目	H 48	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	0.4220	91.3	17.64	2.57	1.74	21.94	9.26	2.69	0.16	2.22	0.71	20.83	11.32
10年目	H 49	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	0.4057	91.3	17.52	2.55	1.74	21.81	8.85	2.67	0.16	2.22	0.68	20.66	10.82
11年目	H 50	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	0.3901	91.3	17.40	2.53	1.74	21.67	8.45	2.66	0.16	2.22	0.64	20.49	10.34
12年目	H 51	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	0.3751	91.3	17.27	2.51	1.74	21.53	8.08	2.64	0.16	2.22	0.61	20.33	9.86
13年目	H 52	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	0.3607	91.3	17.15	2.50	1.74	21.39	7.72	2.62	0.16	2.22	0.58	20.16	9.41
14年目	H 53	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	0.3468	91.3	17.03	2.48	1.74	21.26	7.37	2.60	0.16	2.22	0.55	19.99	9.01
15年目	H 54	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	0.3335	91.3	16.91	2.46	1.75	21.12	7.04	2.58	0.16	2.22	0.52	19.82	8.61
16年目	H 55	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	0.3207	91.3	16.79	2.45	1.75	20.98	6.73	2.56	0.16	2.22	0.49	19.66	8.23
17年目	H 56	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	0.3083	91.3	16.67	2.43	1.75	20.84	6.43	2.54	0.15	2.22	0.46	19.50	7.86
18年目	H 57	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	0.2965	91.3	16.54	2.41	1.75	20.71	6.14	2.53	0.15	2.22	0.43	19.34	7.51
19年目	H 58	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	0.2851	91.3	16.42	2.39	1.75	20.57	5.86	2.51	0.15	2.22	0.40	19.17	7.17
20年目	H 59	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	0.2741	91.3	16.30	2.38	1.75	20.43	5.60	2.49	0.15	2.22	0.38	19.01	6.85
21年目	H 60	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	0.2636	91.3	16.18	2.36	1.75	20.29	5.35	2.47	0.15	2.22	0.36	18.85	6.54
22年目	H 61	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	0.2534	91.3	16.06	2.34	1.75	20.16	5.11	2.45	0.15	2.22	0.34	18.69	6.25
23年目	H 62	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	0.2437	91.3	15.94	2.33	1.76	20.02	4.88	2.43	0.15	2.22	0.32	18.53	5.97
24年目	H 63	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	0.2343	91.3	15.81	2.31	1.76	19.88	4.66	2.41	0.15	2.22	0.30	18.37	5.70
25年目	H 64	0.99225	0.99255	1.00073	0.99335	0.2253	91.3	15.69	2.29	1.76	19.74	4.45	2.40	0.15	2.22	0.28	18.21	5.44
26年目	H 65	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	0.2166	91.3	15.57	2.27	1.76	19.61	4.25	2.38	0.15	2.22	0.26	18.05	5.19
27年目	H 66	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	0.2083	91.3	15.45	2.26	1.76	19.47	4.06	2.36	0.14	2.22	0.24	17.89	4.96
28年目	H 67	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	0.2003	91.3	15.33	2.24	1.76	19.33	3.87	2.34	0.14	2.22	0.22	17.73	4.73
29年目	H 68	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	0.1926	91.3	15.21	2.22	1.76	19.19	3.70	2.32	0.14	2.22	0.20	17.57	4.52
30年目	H 69	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	0.1852	91.3	15.08	2.21	1.77	19.06	3.53	2.30	0.14	2.22	0.19	17.41	4.32
31年目	H 70	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	0.1780	91.3	14.96	2.19	1.77	18.92	3.37	2.28	0.14	2.22	0.18	17.25	4.12
32年目	H 71	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	0.1712	91.3	14.84	2.17	1.77	18.78	3.22	2.27	0.14	2.22	0.17	17.09	3.93
33年目	H 72	0.99173	0.99208	1.00073	0.99297	0.1646	91.3	14.72	2.16	1.77	18.64	3.07	2.25	0.14	2.22	0.16	16.93	3.75
34年目	H 73	0.99166	0.99202	1.00073	0.99292	0.1583	91.3	14.60	2.14	1.77	18.51	2.93	2.23	0.14	2.22	0.15	16.77	3.58
35年目	H 74	0.99159	0.99195	1.00073	0.99287	0.1522	91.3	14.48	2.12	1.77	18.37	2.80	2.21	0.13	2.22	0.14	16.61	3.42
36年目	H 75	0.99152	0.99189	1.00073	0.99282	0.1463	91.3	14.35	2.10	1.77	18.23	2.67	2.19	0.13	2.22	0.13	16.45	3.26
37年目	H 76	0.99145	0.99182	1.00073	0.99277	0.1407	91.3	14.23	2.09	1.77	18.09	2.55	2.17	0.13	2.22	0.12	16.29	3.11
38年目	H 77	0.99138	0.99175	1.00072	0.99271	0.1353	91.3	14.11	2.07	1.78	17.96	2.43	2.15	0.13	2.22	0.11	16.13	2.97
39年目	H 78	0.99130	0.99169	1.00072	0.99266	0.1301	91.3	13.99	2.05	1.78	17.82	2.32	2.14	0.13	2.22	0.10	15.96	2.84
40年目	H 79	0.99123	0.99162	1.00072	0.99261	0.1251	91.3	13.87	2.04	1.78	17.68	2.21	2.12	0.13	2.22	0.09	15.79	2.71
41年目	H 80	0.99115	0.99159	1.00072	0.99255	0.1203	91.3	13.75	2.02	1.78	17.54	2.11	2.10	0.13	2.22	0.08	15.62	2.58
42年目	H 81	0.99107	0.99147	1.00072	0.99250	0.1157	91.3	13.62	2.00	1.78	17.41	2.01	2.08	0.13	2.22	0.07	15.45	2.46
43年目	H 82	0.99101	0.99141	1.00072	0.99245	0.1112	91.3	13.50	1.98	1.78	17.27	1.92	2.06	0.13	2.22	0.06	15.28	2.35
44年目	H 83	0.99093	0.99135	1.00072	0.99240	0.1069	91.3	13.38	1.97	1.78	17.13	1.83	2.04	0.12	2.22	0.05	15.11	2.24
45年目	H 84	0.99086	0.99128	1.00071	0.99234	0.1028	91.3	13.26	1.95	1.78	17.00	1.75	2.02	0.12	2.22	0.04	14.94	2.14
46年目	H 85	0.99079	0.99121	1.00071	0.99229	0.0989	91.3	13.14	1.93	1.79	16.86	1.67	2.01	0.12	2.22	0.03	14.77	2.04
47年目	H 86	0.99071	0.99114	1.00071	0.99224	0.0951	91.3	13.02	1.92	1.79	16.72	1.59	1.99	0.12	2.22	0.02	14.60	1.94
48年目	H 87	0.99064	0.99108	1.00071	0.99219	0.0914	91.3	12.90	1.90	1.79	16.59	1.52	1.97	0.12	2.22	0.01	14.43	1.85
49年目	H 88	0.99057	0.99101	1.00071	0.99213	0.0879	91.3	12.78	1.88	1.79	16.45	1.45	1.95	0.12	2.22	0.01	14.26	1.77
合計								770.31	111.99	86.39	968.68	267.33	119.93	7.36	11.98	22.63	1,189.10	329.48

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道203号	多久佐賀道路(Ⅰ期)	4	5.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費				21,968		
					11,870		
		土工	m ³	1,505,622	2,672	切土(798,902m ³)、盛土(706,720m ³)	
		軟弱地盤改良工	m ³	68,564	1,591		
		法面工	m ²	143,463	6,586	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式				
		管渠工	m				
		函渠工	m	256	313		
		排水工	m	5,470	340		
	中央分離帯工	m	4,585	206			
	雑工	式			161		
	橋梁費					7,278	
		100m以上	m				
		100m未満	m	885	7,278	PC橋 10橋、Me橋 4橋	
	トンネル費						
		NATM	m				
		シールド	m				
	IC・JCT費					1,862	
		IC	箇所	3	1,862	ダイヤモンド(フル2箇所、ハーフ1箇所)	
		JCT	箇所				
	舗装費					690	
		車道舗装	m ²	84,823	690		
		歩道舗装	m ²				
付帯施設費					270		
	交通管理施設工	式	1	270	標識工、防護柵工等		
	遮音壁	m					
②用地及補償費	用地費		m ²		1,960		
		宅地	m ²	14,020	826		
		田畑	m ²	119,931	775		
		山林・原野	m ²	26,621	16		
		その他	m ²	56,385	344		
	補償費	式	1	1,280			
③間接経費		式	1	2,793	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等		
全体事業費					28,000		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道203号	多久佐賀道路(Ⅰ期)	4	5.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費				11,870		
	土工		m ³	1,505,622	2,672	切土(798,902m ³)、盛土(706,720m ³)	
	軟弱地盤改良工		m ³	68,564	1,591		
	法面工		m ²	143,463	6,586	切土法面、盛土法面	
	擁壁工		式				
	管渠工		m				
	函渠工		m	256	313		
	排水工		m	5,470	340		
	中央分離帯工		m	4,585	206		
	雑工		式		161		
	橋梁費					7,278	
	100m以上		m				
	100m未満		m	885	7,278	PC橋 10橋、Me橋 4橋	
	トンネル費						
	NATM		m				
	シールド		m				
	IC・JCT費					1,862	
	IC		箇所	3	1,862	ダイヤモンド(フル2箇所、ハーフ1箇所)	
	JCT		箇所				
	舗装費					690	
	車道舗装		m ²	84,823	690		
	歩道舗装		m ²				
	付帯施設費					270	
交通管理施設工		式	1	270	標識工、防護柵工等		
遮音壁		m					
②用地及補償費					3,240		
用地費			m ²		1,960		
宅地		m ²	14,020	826			
田畑		m ²	119,931	775			
山林・原野		m ²	26,621	16			
その他		m ²	56,385	344			
補償費		式	1	1,280			
③間接経費		式	1	2,020	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等		
全体事業費					27,228		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道203号	多久佐賀道路(Ⅰ期)	4	5.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.3	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,221	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,971	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道203号	多久佐賀道路(Ⅰ期)	4	5.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.3	750	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,221	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,971	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。